



パパアレイプ総集編2





彼女は隣の家のオバサン。

子どもの教育のことで
やや世代の近い俺に
相談しに来ていたのだが



つい犯した。



あ...

はぁい...

は...

あ...

は...

は...

は...

は...

は...

は...

数時間前。



はっ
あ
っ

か
か
め

は
は
っ

は
は
は
は
は

は
は
は
は
は



んっ

おあ

おあ...!

風を吸めて



んっ

んっ

旦那にしてるみたいにもつと丁寧なツ



ん

ん

ん

ん

ん

ん







オラッ 孕め 俺の 子も 産め



お母さん

お母さん

お母さん...!

お母さん

お母さん

お母さん



また
よるしくな
オバサン

くたっ

はー...

はー...

とろっ

びん

びん

とろっ

こんなオバサン
ナンパして本気なの？

若く見えるって…
お世辞言っちゃってもう
カラオケぐらいなら
付き合ってもいいけど





せ、選曲が古い？
ご、ごめんなさい
あっ からかわないで

ふえ？



ふあ…
少し飲み過ぎたわ…

















は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...

は...
は...
は...



このオバサンは僕の飼ってあるペットだ。
性格は悪く有り体にクソババアと呼んでもいい。
なぜそんな彼女を飼うことになったのかと云ふ……

犯した。

ひびき

おめ

おめ

おめ



何度も何度も犯し、
屈辱するまで中に出し続けた。
疲弊し気を失うまで突き続けた。

このオパサンは元々
隣の家の小うるさい人妻だった。
少し騒がしくしたら文句を言いに来
ゴミ出しの時間にくわすどとに
嫌みをぶつけてくる、クソババア。

いい加減、腹が立ち、復讐！

弱みを握って『飼う』ことにした。

はっ……

ごっ……













Coco

Coco

Coco

Coco

Coco



はあ...
く...
はあ...

は は
はあ...
はあ...

とろろ
はあ...

はあ

はあ